

## 燕市介護保険運営協議会（第1回）次第

令和3年8月19日（木）午後1時30分～  
燕市役所 つばめホール

### 1. 開 会

### 2. 自己紹介

### 3. 議 題

(1) 会長、会長代理の選出について

(2) 令和2年度介護保険事業特別会計決算見込みについて

(資料1-1、1-2)

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免について

(資料2)

(4) 地域包括支援センターの事業評価について

(資料3-1、3-2)

(5) その他

(資料4)

### 4. 閉 会

## 介護保険運営協議会等委員名簿

(任期：令和3年4月1日から3年間)

区 分	氏 名	所 属
被保険者の代表 (4人)  (任期は令和3年5月1日から)	蝶名林 稔	第1号被保険者
	武石 純子	第1号被保険者
	平澤 真理子	第2号被保険者
	中村 由佳子	第2号被保険者
保健・医療及び 福祉の関係者 (7人)	菊川 公紀	燕市医師会
	佐藤 和之	燕歯科医師会
	平澤 隆	介護老人保健施設ぶんすい
	佐々木 勝則	特別養護老人ホーム分水の里 (桜井の里福祉会)
	宮腰 誠	介護サービスみどり園
	岡田 英美	吉田地区地域包括支援センター
	山岸 泉	小規模多機能センターみなみよしだ (吉田福祉会)
学識経験者 (4人)	霜鳥 高子	燕市社会福祉協議会
	高橋 是司	新潟県老人福祉施設協議会 (つばめ福祉会)
	佐藤 稔	燕市民生委員児童委員協議会
	吉田 耕一郎	燕市シルバー人材センター

合計 15 人

## 令和2年度 燕市介護保険事業特別会計決算(見込み)

(単位:円)

款 項		歳 入		令和2年度(見込み)		比較		款 項		歳 出		令和2年度(見込み)		比較		
		目	令和元年度 決算額	構成比	決算額	構成比	増減額			増減率	目	令和元年度 決算額	構成比	決算額	構成比	増減額
01	保険料		1,853,571,635	21.8	1,836,641,800	20.9	▲16,929,835	▲0.9	01	総務費	152,383,843	1.8	162,467,534	2.1	10,083,691	6.6
	01 介護保険料		1,853,571,635	21.8	1,836,641,800	20.9	▲16,929,835	▲0.9	01	総務管理費	100,869,133	1.2	112,901,466	1.3	12,032,333	11.9
	01 第1号被保険者保険料		1,853,571,635	21.8	1,836,641,800	20.9	▲16,929,835	▲0.9	01	一般管理費	100,869,133	1.2	112,901,466	1.3	12,032,333	11.9
02	分担金及び負担金		1,897,000	0.0	1,558,000	0.0	▲339,000	▲17.9	02	徴収費	3,895,012	0.0	3,896,613	0.0	1,601	0.0
	01 負担金		1,897,000	0.0	1,558,000	0.0	▲339,000	▲17.9	01	賦課徴収費	3,895,012	0.0	3,896,613	0.0	1,601	0.0
	01 認定審査会共同設置負担金		1,897,000	0.0	1,558,000	0.0	▲339,000	▲17.9	03	介護認定審査会費	46,517,754	0.6	44,618,635	0.8	▲1,899,119	▲4.1
03	使用料及び手数料		220,400	0.0	214,300	0.0	▲6,100	▲2.8	01	介護認定審査会共同事務費	11,064,547	0.2	11,202,159	0.4	137,612	1.2
	01 手数料		220,400	0.0	214,300	0.0	▲6,100	▲2.8	02	認定調査等費	35,453,207	0.4	33,416,476	0.4	▲2,036,731	▲5.7
	01 督促手数料		220,400	0.0	220,400	0.0	0	0.0	04	運営協議会費	156,000	0.0	372,000		216,000	138.5
04	国庫支出金		1,910,803,426	22.4	1,951,067,775	22.1	40,264,349	2.1	01	運営協議会費	156,000	0.0	372,000		216,000	138.5
	01 国庫負担金		1,413,546,000	16.6	1,423,004,855	16.2	9,458,855	0.7	05	介護人材確保育成事業費	945,944	0.0	678,820	0.0	▲267,124	▲28.2
	01 介護給付費負担金		1,413,546,000	16.6	1,423,004,855	16.2	9,458,855	0.7	01	介護人材確保育成事業費	945,944	0.0	678,820	0.0	▲267,124	▲28.2
	02 国庫補助金		497,257,426	5.8	528,062,920	5.9	30,805,494	6.2	02	保険給付費	7,638,803,838	91.5	7,992,758,779	92.1	353,954,941	4.6
	01 調整交付金		357,616,000	4.2	360,214,000	4.1	2,598,000	0.7	01	介護サービス等諸費	7,046,367,608	84.5	7,358,459,937	85.0	312,092,329	4.4
	02 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)		42,957,456	0.5	48,084,600	0.5	5,127,144	11.9	01	居宅介護サービス給付費	2,357,201,222	28.3	2,501,494,314	28.9	144,293,092	6.1
	03 地域支援事業交付金(包括的支援・任意事業)		78,278,970	0.9	77,628,320	0.9	▲650,650	▲0.8	02	特例居宅介護サービス給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	04 保険者機能強化推進交付金		15,359,000	0.2	17,378,000	0.2	2,019,000	13.1	03	地域密着型介護サービス給付費	1,409,203,613	16.9	1,430,756,885	16.5	21,553,272	1.5
	05 介護保険保険者努力支援交付金				17,809,000	0.2	17,809,000	皆増	04	特例地域密着型介護サービス給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	06 介護保険事業費補助金		2,762,000	0.0	3,355,000	0.0	593,000	21.5	05	施設介護サービス給付費	2,948,470,564	35.3	3,073,560,914	35.5	125,090,350	4.2
	07 介護保険災害臨時特例補助金		284,000	0.0	3,594,000	0.0	3,310,000	1,165.5	06	特例施設介護サービス給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
05	支払基金交付金		2,098,177,000	24.7	2,225,172,422	25.3	126,995,422	6.1	07	居宅介護福祉用具購入費	5,429,234	0.1	8,172,009	0.1	2,742,775	50.5
	01 支払基金交付金		2,098,177,000	24.7	2,225,172,422	25.3	126,995,422	6.1	08	居宅介護住宅改修費	15,920,926	0.2	18,182,814	0.2	2,261,888	14.2
	01 介護給付費交付金		2,048,048,000	24.1	2,178,781,422	24.8	130,733,422	6.4	09	居宅介護サービス計画給付費	310,142,049	3.7	326,293,001	3.8	16,150,952	5.2
	02 地域支援事業支援交付金		50,129,000	0.6	46,391,000	0.5	▲3,738,000	▲7.5	10	特例居宅介護サービス計画給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
06	県支出金		1,191,868,738	14.1	1,210,773,344	13.8	18,904,606	1.6	02	介護予防サービス等諸費	117,457,034	1.4	123,517,557	1.3	6,060,523	5.2
	01 県負担金		1,130,902,093	13.3	1,146,785,684	13.0	15,883,591	1.4	01	介護予防サービス給付費	69,754,829	0.9	70,639,857	0.8	885,028	1.3
	01 介護給付費負担金		1,130,902,093	13.3	1,146,785,684	13.0	15,883,591	1.4	02	特例介護予防サービス給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	02 県補助金		60,966,645	0.8	63,987,660	0.7	3,021,015	5.0	03	地域密着型介護予防サービス給付費	19,596,849	0.2	21,555,142	0.2	1,958,293	10.0
	01 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)		21,827,160	0.3	25,173,500	0.3	3,346,340	15.3	04	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	02 地域支援事業交付金(包括的支援・任意事業)		39,139,485	0.5	38,814,160	0.4	▲325,325	▲0.8	05	介護予防福祉用具購入費	1,577,920	0.0	2,006,961	0.0	429,041	27.2
07	財産収入		72,143	0.0	71,624	0.0	▲519	▲0.7	06	介護予防住宅改修費	7,645,233	0.1	9,164,307	0.1	1,519,074	19.9
	01 財産運用収入		72,143	0.0	71,624	0.0	▲519	▲0.7	07	介護予防サービス計画給付費	18,882,203	0.2	20,151,290	0.2	1,269,087	6.7
	01 利子及び配当金		72,143	0.0	71,624	0.0	▲519	▲0.7	08	特例介護予防サービス計画給付費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
08	繰入金		1,199,808,969	14.0	1,405,906,340	16.0	206,097,371	17.2	03	その他諸費	3,823,360	0.0	3,936,160	0.0	112,800	3.0
	01 一般会計繰入金		1,199,808,969	14.0	1,295,033,340	14.7	95,224,371	7.9	01	審査支払手数料	3,823,360	0.0	3,936,160	0.0	112,800	3.0
	01 介護給付費繰入金		954,849,732	11.2	998,891,313	11.4	44,041,581	4.6	04	高額介護サービス等費	153,068,989	1.8	168,446,581	1.9	15,377,592	10.0
	02 地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事業)		20,851,590	0.2	20,258,996	0.2	▲592,594	▲2.8	01	高額介護サービス費	153,068,989	1.8	168,410,463	1.9	15,341,474	10.0
	03 地域支援事業繰入金(包括的支援・任意事業)		33,926,578	0.4	37,950,163	0.4	4,023,585	11.9	02	高額介護予防サービス費	0	0.0	36,118	0.0	36,118	皆増
	04 職員給与費繰入金		76,850,399	0.9	81,855,347	0.9	5,004,948	6.5	05	高額医療合算介護サービス等費	17,077,331	0.2	18,556,123	0.2	1,478,792	8.7
	05 事務費繰入金		52,410,111	0.6	56,901,664	0.7	4,491,553	8.6	01	高額医療合算介護サービス費	17,077,331	0.2	18,556,123	0.2	1,478,792	8.7
	06 介護認定審査会共同事務費繰入金		18,196,559	0.2	18,593,857	0.2	397,298	2.2	02	高額医療合算介護予防サービス費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	07 低所得者保険料軽減繰入金		42,724,000	0.5	80,582,000	0.9	37,858,000	88.6	06	特定入所者介護サービス等費	301,009,516	3.6	319,842,421	3.7	18,832,905	6.3
	02 基金繰入金		0	0.0	110,873,000	1.3	110,873,000	皆増	01	特定入所者介護サービス費	300,761,014	3.6	319,801,252	3.7	19,040,238	6.3
	1 介護給付費準備基金繰入金		0	0.0	110,873,000	1.3	110,873,000	皆増	02	特例特定入所者介護サービス費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	02 繰越金		258,186,349	3.0	169,541,615	1.9	▲88,644,734	▲34.3	03	特定入所者介護予防サービス費	248,502	0.0	41,169	0.0	▲207,333	▲83.4
	01 繰越金		258,186,349	3.0	169,541,615	1.9	▲88,644,734	▲34.3	04	特例特定入所者介護予防サービス費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	01 繰越金		258,186,349	3.0	169,541,615	1.9	▲88,644,734	▲34.3	03	財政安定化基金拠出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	諸収入		876,917	0.0	2,744,504	0.0	1,867,587	213.0	01	財政安定化基金拠出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	01 延滞金加算金及び過料		800,800	0.0	1,074,200	0.0	273,400	34.1	01	財政安定化基金拠出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	01 第1号被保険者延滞金		800,800	0.0	800,800	0.0	0	0.0	04	地域支援事業費	358,413,692	4.3	359,167,872	4.0	754,180	0.2
	02 雑入		76,117	0.0	1,670,304	0.0	1,594,187	2,094.4	01	介護予防・生活支援サービス事業費	155,993,627	1.9	149,975,135	1.7	▲6,018,492	▲3.9
	01 第三者納付金		0	0.0	1,628,272	0.0	1,628,272	皆増	01	介護予防・生活支援サービス事業費	137,488,147	1.7	132,085,995	1.5	▲5,402,152	▲3.9
	02 返納金		5,977	0.0	0	0.0	▲5,977	皆減	02	介護予防ケアマネジメント事業費	18,505,480	0.2	17,889,140	0.2	▲616,340	▲3.3
	03 雑入		70,140	0.0	42,032	0.0	▲28,108	▲40.1	02	一般介護予防事業費	10,396,697	0.1	11,637,392	0.1	1,240,695	11.9
	【歳入合計】		8,515,482,577	100.0	8,803,691,724	100.0	288,209,147	3.4	01	一般介護予防事業費	10,396,697	0.1	11,637,392	0.1	1,240,695	11.9
									03	包括的支援事業・任意事業費	191,600,968	2.3	197,143,705	2.2	5,542,737	2.9
									01	包括的支援事業費	154,843,427	1.9	158,334,049	1.8	3,490,622	2.3
									02	任意事業費	36,757,541	0.4	38,809,656	0.4	2,052,115	5.6
									04	その他諸費	422,400	0.0	411,640	0.0	▲10,760	▲2.5
									01	審査支払手数料	422,400	0.0	411,640	0.0	▲10,760	▲2.5
									05	基金積立金	72,143	0.0	74,903,624	0.9	74,831,481	103,726.6
									01	基金積立金	72,143	0.0	74,903,624	0.9	74,831,481	103,726.6
									01	介護給付費準備基金積立金	72,143	0.0	74,903,624	0.9	74,831,481	103,726.6
									06	諸支支出金	196,267,446	2.4	79,219,619	0.9	▲117,047,827	▲59.6

令和 2 年度

介護保険事業特別会計  
決算(見込み)の概要

## ○ 介護保険事業特別会計

### (1) 歳入

(単位:円)

区 分	決 算 額				
	令和元年度	令和2年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 保 険 料	1,853,571,635	1,836,641,800	△ 16,929,835	△ 0.9	20.9
2 分担金及び負担金	1,897,000	1,558,000	△ 339,000	△ 17.9	0.0
3 使用料及び手数料	220,400	214,300	△ 6,100	△ 2.8	0.0
4 国 庫 支 出 金	1,910,803,426	1,951,067,775	40,264,349	2.1	22.2
5 支 払 基 金 交 付 金	2,098,177,000	2,225,172,422	126,995,422	6.1	25.3
6 県 支 出 金	1,191,868,738	1,210,773,344	18,904,606	1.6	13.7
7 財 産 収 入	72,143	71,624	△ 519	△ 0.7	0.0
8 繰 入 金	1,199,808,969	1,405,906,340	206,097,371	17.2	16.0
9 繰 越 金	258,186,349	169,541,615	△ 88,644,734	△ 34.3	1.9
10 諸 収 入	876,917	2,744,504	1,867,587	213.0	0.0
歳入合計	8,515,482,577	8,803,691,724	288,209,147	3.4	100.0

歳入全体としては、保険料収入が減少していますが、保険給付費の増加に伴う関係財源や繰入金の増加等により、令和元年度と比較して3.4%(2億8,820万9千円)の増となっています。

主な款別の内容は以下のとおりです。

◆保険料

所得段階が第1段階から第3段階の低所得者に対する保険料の軽減が強化されたことにより、0.9%(1,693万円)の減となっています。

◆国庫支出金

国庫負担金について、介護給付費負担金の概算交付額が945万9千円の増となっています。国庫補助金については、令和2年度より介護保険保険者努力支援交付金1,780万9千円が交付となったことにより、全体で2.1%(4,026万4千円)の増となっています。

◆支払基金交付金

地域支援事業支援交付金が373万8千円減となりましたが、介護給付費の増加に伴い、介護給付費交付金が1億1,630万6千円の増、更に過年度収入の1,442万7千円が交付となったため、6.1%(1億2,699万5千円)の増となっています。

◆県支出金

県負担金については介護給付費負担金の概算交付額が1,588万4千円の増加し、全体で1.6%(1,890万5千円)の増となっています。

◆繰入金

介護給付費の増加に伴う介護給付費繰入金4,404万2千円の増、低所得者に対する保険料軽減強化に係る軽減分の補填である低所得者保険料軽減繰入金が3,785万8千円の増となり、全体として17.2%(2億609万7千円)の増となっています。

## (2) 歳出

(単位:円)

区 分	決 算 額				
	令和元年度	令和2年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総 務 費	152,383,843	162,467,534	10,083,691	6.6	1.9
2 保 険 給 付 費	7,638,803,838	7,992,758,779	353,954,941	4.6	92.2
3 財政安定化基金拠出金	0	0	0	0.0	0.0
4 地域支援事業費	358,413,692	359,167,872	754,180	0.2	4.1
5 基金積立金	72,143	74,903,624	74,831,481	103,726.6	0.9
6 諸 支 出 金	196,267,446	79,219,619	△ 117,047,827	△ 59.6	0.9
7 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	8,345,940,962	8,668,517,428	322,576,466	3.9	100.0

歳出全体としては、過年度支出金などの減により諸支出金が減少しましたが、保険給付費の増加により令和元年度と比較して3.9%(3億2,257万6千円)の増となっています。

主な款別の内容は以下のとおりです。

## ◆保険給付費

受給者数の増加等により、介護サービス等諸費は3億1,209万2千円、介護予防サービス等諸費は606万1千円、高額介護サービス等費は1,537万8千円、高額医療合算介護サービス等費は147万9千円、特定入所者介護サービス等費は1,883万3千円それぞれ増となっており、保険給付費全体で4.6%(3億5,395万5千円)の増となっています。

## ◆基金積立金

余剰分を積み立てたため、103,726.6%(7,483万1千円)の増となっています。

## ◆諸支出金

令和元年度に交付を受けた国庫支出金及び支払基金交付金について、実績額の確定により国庫支出金返還金が4,414万1千円、県支出金返還金が7,014万8千円それぞれ減となったことなどにより、全体として59.6%(1億1,704万8千円)の減となっています。

## (3)積立基金

(単位:千円)

基 金	令和元年度末 現在高	決 算 年 度 中		令和2年度末 現在高
		積 立 額	取 崩 額	
介護保険事業給付 準備基金	957,611	74,904	110,873	921,642

予算科目	4-1-1-1 住民主体による介護予防・生活支援事業 (介護保険特会) (介護予防・生活支援サービス事業費)			
総合計画	戦略	2. 活動人口増戦略	基本方針	(2) 支え合い・助け合い活動の活発化
	施策	① 支え合いの地域福祉		

(単位:円)

予算現額 ①	決算額(支出済額)②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
3,959,000	2,166,089	0	1,792,911	54.71%
特定財源合計	(特定財源内訳)			
1,083,044	地域支援事業交付金(国)	541,522	地域支援事業繰入金	270,761
	地域支援事業交付金(県)	270,761		

※上記の事業費は、住民主体による介護予防・生活支援に係る費用の合計であるので、介護予防・生活支援サービス事業費の決算額とは一致しません。

### 主要な施策(事務事業)の実績等の概要

介護予防・日常生活支援総合事業において、住民主体による支援(訪問型サービスB・通所型サービスB)を実施する団体に対して、補助金等を交付し立ち上げや運営の支援を行いました。  
 ○訪問型サービスBとは…要支援者・事業対象者へ住民主体の団体が、家事等の生活支援を柔軟に行います。  
 ○通所型サービスBとは…要支援者・事業対象者が定期的に利用できる通いの場を、住民主体の団体が運営します。

#### 1 決算額

介護予防・生活支援サービス事業費 2,166,089円

内訳	訪問型サービス事業委託料	1,419,897円
	介護予防・生活支援サービス事業補助金	746,192円

#### 2 訪問型サービス委託料 ※訪問するシルバー会員が研修を受け、住民主体サービスから指定事業所となりました。

団体名	サービス種類	委託料	利用件数
公益社団法人	訪問型サービスB (R3.3月で終了)	679,497円	757件
燕市シルバー人材センター	訪問型サービスA (R2.10月開始)	740,400円	730件

#### 3 介護予防・生活支援サービス事業補助金 ※サービス種類はすべて通所型サービスB

団体名	補助項目	補助額	のべ利用者数
吉田学校町自治会	運営補助、光熱水費補助、移送送迎補助	102,000円	844件
ねっとわーくエプロン	運営補助、光熱水費補助、移送送迎補助、家賃補助	228,000円	1,228件
下粟生津自治会	運営補助、光熱水費補助、移送送迎補助	108,000円	756件
みんなの場所	運営補助、光熱水費補助、移送送迎補助、備品購入補助	208,000円	605件
吉田地区まち協(R2.12～)	運営補助、光熱水費補助、移送送迎補助、備品購入補助	100,192円	332件

どの団体も送迎ができる体制を整えています。

### 前年度との決算比較・成果等

(単位:円) 【主な増減理由・成果等】

R2決算額	R元決算額	比較	介護の専門職ではない、地域住民による介護予防や生活支援の活動が継続・定着しています。支援を受ける高齢者だけでなく、サービス提供する担い手側の生きがいづくりや健康増進にもつながっていると考えます。
2,166,089	2,370,168	△ 204,079	

## 新型コロナウイルス感染症の影響による 国民健康保険税及び介護保険料の減免について

### 1. 趣旨

令和2年度において、国の基準に基づき減免規程を整備した上で、全額を国の財政支援により、国民健康保険税及び介護保険料の減免を行いました。

令和3年度においては、国の財政支援が4割に減額される見込みですが、市が残りの6割を負担した上で、昨年度同様に国民健康保険税及び介護保険料の減免を行います。

### 2. 減免基準の内容

#### ① 国民健康保険税

##### ・対象世帯

新型コロナウイルス感染症の影響により、次のア又はイに該当する世帯

ア. 世帯の主たる生計維持者が死亡、又は重篤な傷病を負った世帯

イ. 世帯の主たる生計維持者の収入減少が見込まれ、下記要件の全てに該当する世帯

(1) 事業収入等いずれかの減少額が前年のその収入の3割以上

(2) 前年の合計所得金額が1,000万円以下

(3) 減少が見込まれる種類の所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下

注 (1)～(3)はすべて世帯の主たる生計維持者

##### ・減免額

アの場合 全額免除

イの場合 対象となる保険税額 (A × B ÷ C) × 減免割合※1

A : 世帯全体の国民健康保険税額

B : 世帯の主たる生計維持者の減少見込みの事業収入等に係る前年の所得額

C : 世帯主及び被保険者の前年の合計所得金額

※1 《減免割合》

前年の合計 所得金額	300万円 以下	400万円 以下	550万円 以下	750万円 以下	1,000万円 以下
減免割合	100%	80%	60%	40%	20%

注 世帯の主たる生計維持者の事業等の廃止や失業の場合には、前年の合計所得金額にかかわらず、対象保険税の全部を免除。

## ② 介護保険料

### ・対象者

新型コロナウイルス感染症の影響により、次のア又はイに該当する第1号被保険者

ア. 世帯の主たる生計維持者が死亡、又は重篤な傷病を負った第1号被保険者

イ. 世帯の主たる生計維持者の収入減少が見込まれ、下記要件の全てに該当する第1号被保険者

(1) 事業収入等いずれかの減少額が前年のその収入の3割以上

(2) 減少が見込まれる種類の所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下

注 (1)及び(2)はいずれも世帯の主たる生計維持者

### ・減免額

アの場合 全額免除

イの場合 対象となる保険料額 (A × B ÷ C) × 減免割合※2

A : 第1号被保険者の保険料額

B : 世帯の主たる生計維持者の減少が見込まれる事業収入等に係る前年の所得額

C : 世帯の主たる生計維持者の前年の合計所得金額

※2 《減免割合》

前年の合計所得金額	210万円以下	210万円超
減 免 割 合	100%	80%

注 世帯の主たる生計維持者の事業等の廃止や失業の場合には、前年の合計所得金額にかかわらず、対象保険料の全部を免除。

## 3. 令和2年度実績と市の負担見込み

・減免額については、その4割を国が財政支援する予定です。

《令和2年度実績に基づく令和3年度の市負担見込み》

(千円)

項目	令和2年度減免実績				令和3年度見込		
	件数	減免額	うち 国負担	うち 市負担	減免額	うち 国負担	うち 市負担
国民健康保険税	66件	12,185	12,185	0	12,185	4,874	7,311
介護保険料	65件	4,472	4,472	0	4,472	1,788	2,684
合計		16,657	16,657	0	16,657	6,662	9,995

#### 4. 対象期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

#### 5. 減免申請の受付

令和3年7月15日から受付を開始しました。

#### 6. 周知の方法

- ・7月15日に発送する納税(納入)通知書に、減免についてのお知らせを同封しました。
- ・市ホームページへの掲載、広報つばめ7月1日号へ掲載しました。

# 介護保険第一号被保険者の皆様へ

## 新型コロナウイルス感染症の影響により

次の①又は②に該当する方は、保険料が減免となります。

①新型コロナウイルス感染症により、世帯の主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った第一号被保険者

⇒ 保険料を全額免除

②新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の主たる生計維持者の収入減少が見込まれ、次の要件に該当する第一号被保険者

⇒ 保険料の全部又は一部を減額

【②の要件】 次の（１）及び（２）の両方に該当する方

世帯の主たる生計維持者について

（１）事業収入や給与収入など、種類ごとに見た収入のいずれかが、前年に比べて10分の3以上減少する見込みであること

（２）収入減少が見込まれる種類の所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下であること

注：申請にあたっては、収入を証明する書類が必要となります。

【②の減免額の算定】

減免額は、減免対象保険料額（ $A \times B \div C$ ）に減免割合（D）をかけた金額です。

減免対象の保険料額（ $A \times B \div C$ ）

A: 第一号被保険者の保険料額

B: 世帯の主たる生計維持者の減少が見込まれる収入にかかる前年の所得額

C: 世帯の主たる生計維持者の前年の合計所得金額

世帯の主たる生計維持者の前年の合計所得金額に応じた減免割合（D）

210万円以下の場合：全部(10分の10)

210万円を超える場合：10分の8

※主たる生計維持者の事業等の廃止や失業の場合には、前年の合計所得金額にかかわらず、対象保険料の全部を免除。

### ●申請に必要なもの

- ・介護保険料減免申請書 } 申請場所にあります。
- ・収入状況申告書 } ※燕市ホームページからも入手可能。
- ・本人確認書類（運転免許証・パスポートなど）
- ・納税通知書
- ・収入減少を証明できる書類(給与明細書、収支台帳)

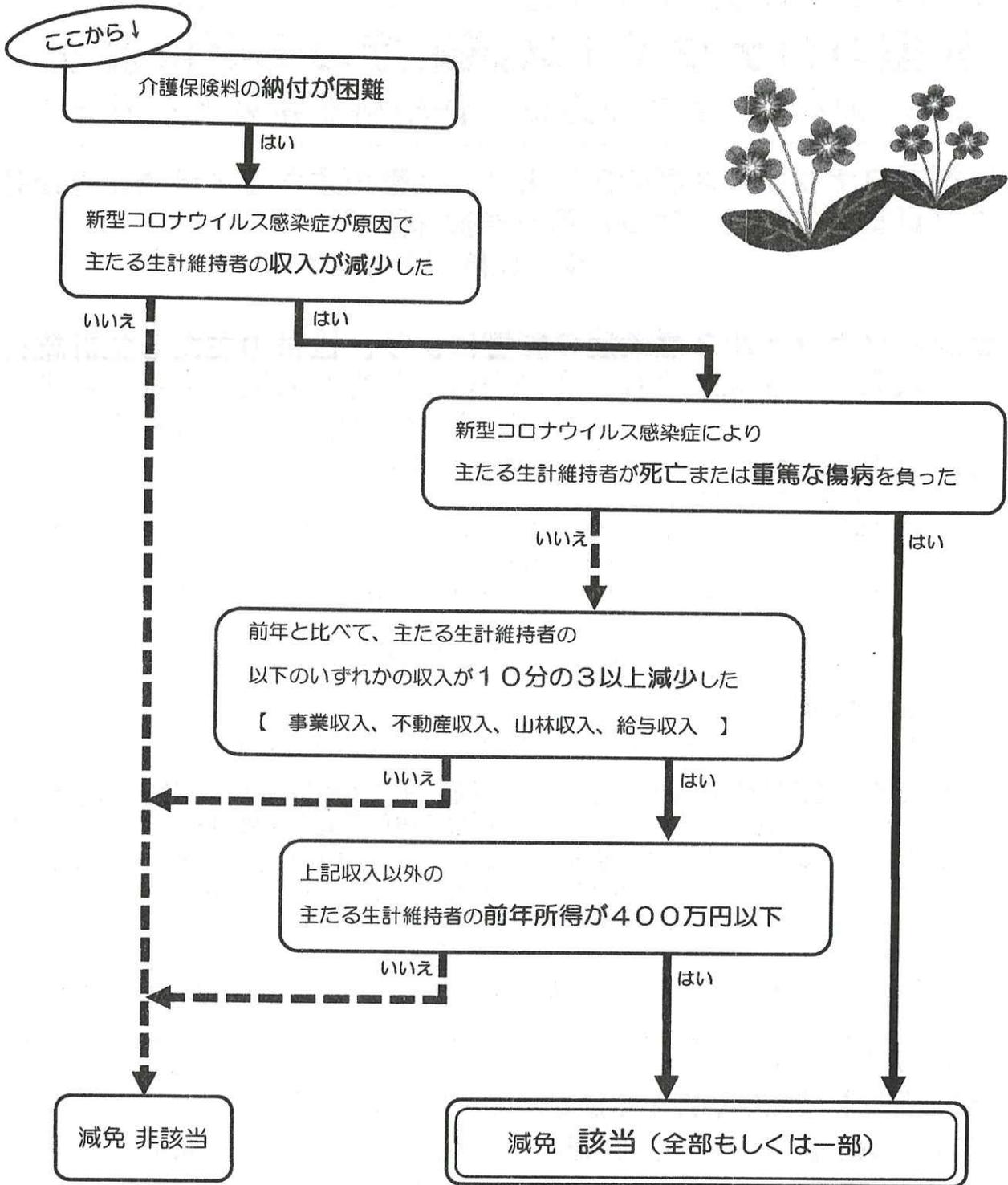
【申請場所・お問い合わせ先】

燕市役所 税務課 市民税2係（2階6番窓口）

電話：0256-77-8144（直通）※受付は開庁日8:30～17:15

期限 令和4年3月31日まで ※申請はお早めをお願いします。

# 介護保険料減免（新型コロナウイルス感染症関係） 簡易判定フローチャート



保険料の減免を受けるには、申請が必要です。

※ 詳細については、下記へお問い合わせください。

【申請場所・お問い合わせ先】

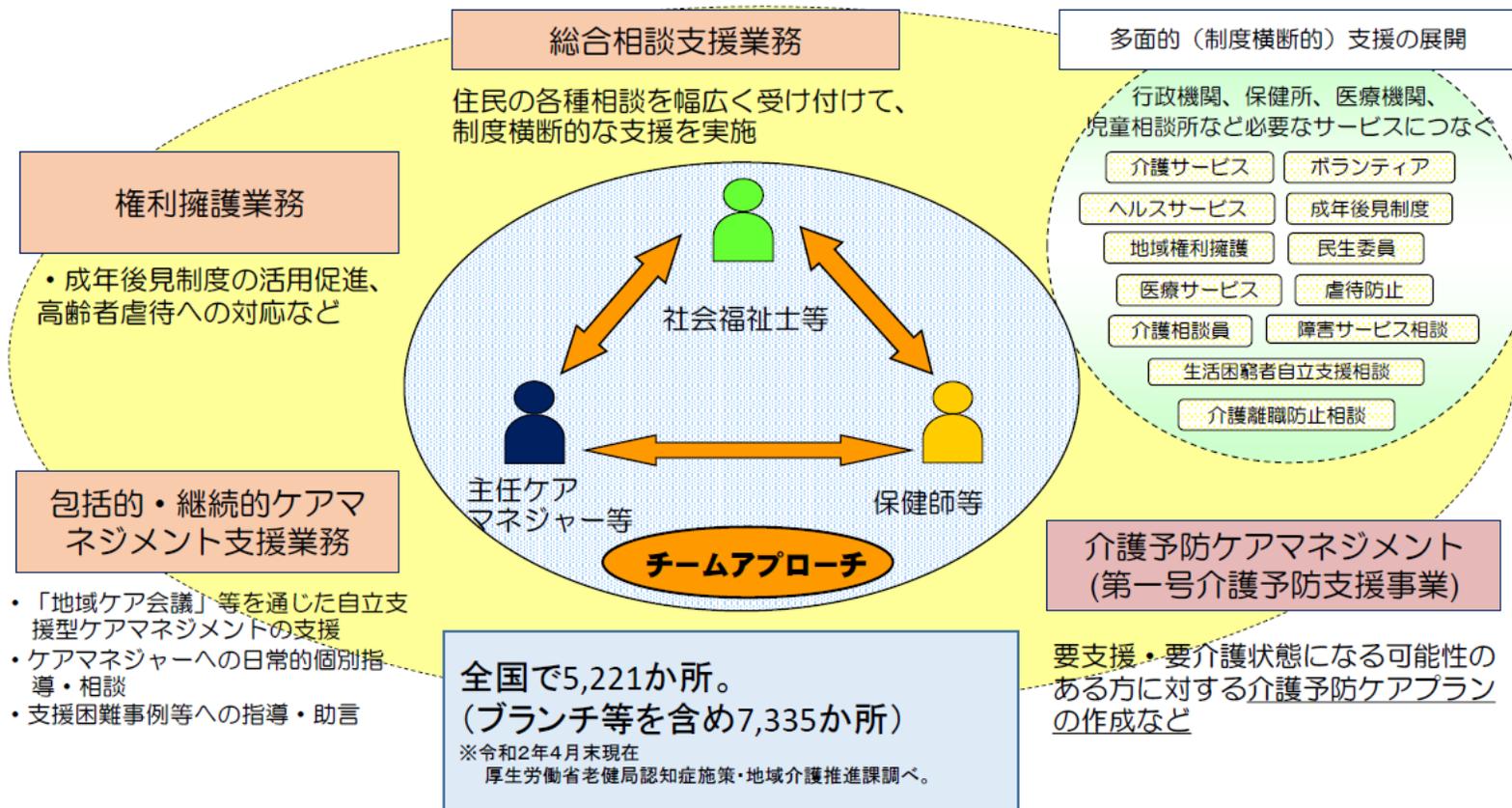
燕市役所 税務課 市民税2係（2階6番窓口）

電話：0256-77-8144（直通）

※受付は開庁日8:30～17:15

## 地域包括支援センターについて

地域包括支援センターは、市町村が設置主体となり、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置して、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域の住民を包括的に支援することを目的とする施設。（介護保険法第115条の46第1項）



## 燕市内4か所

燕市地域包括支援センターおおまがり

燕市地域包括支援センターさわたり

燕市吉田地区地域包括支援センター

燕市分水地区地域包括支援センター

### 1. 地域包括支援センター設置状況（各年度4月1日現在）

年度	設置数	職員数	職員数再掲		
			(主任) 介護支援専門員	社会福祉士	保健師・看護師
令和3年度	4	26	13	9	4
令和2年度	4	26	13	9	4

### 2. 設置地区ごとの高齢者数（令和3年3月31日現在）

生活圏域	人口 (人)	65歳以上 (人)	75歳以上 (人)	高齢化率 (%)	世帯数	65歳以上 独居世帯 (件数)	高齢者のみ世帯 (件数)
おおまがり	19,380	5,857	3,028	30.22	7,372	947	825
さわたり	22,318	6,999	3,666	31.36	9,051	1,280	1,049
吉田	23,428	7,083	3,570	30.23	9,013	1,245	1,050
分水	13,213	4,529	2,300	34.28	4,787	706	597

### 3. 地域包括支援センター年間相談件数（令和2年度事務報告）

	おおまがり	さわたり	吉田	分水
総合相談支援業務	4,664	3,006	6,822	7,642
権利擁護業務	613	1,008	1,256	2,014
介護予防ケアマネジメント	63	94	138	94

#### 4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援

- 高齢者が住み慣れた地域で暮らせるよう、多職種連携による長期継続ケアマネジメントの支援
- 地域包括ケアシステム構築への取り組み

地域包括支援センター 業務改善の会議		内容
管理者会議		事業運営に関する事
主任ケアマネ部会		ケアプラン点検に関する事
ケアマネ部会		総合事業の利用に関する事
社会福祉士部会		権利擁護などに関する事
保健師・看護師部会		一般介護予防、短期集中型サービスに関する事
地域ケア会議部会		地域ケア会議等に関する事
地域包括ケアシステム構築の会議		内容
地域ケア会議		圏域の地域ケア会議の実施、地域課題の抽出、資源開発、地域づくり
認知症支援部会		認知症総合支援事業に協力
在宅医療・介護連携推進部会		在宅医療介護連携推進事業に協力
総合事業検討部会		生活支援体制整備事業に協力
その他		内容
認知症初期集中支援チーム		チーム員

## 5. 地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化とは

センターが地域において求められる機能を十分に発揮するためには、人員体制及び業務の状況を定期的に把握・評価し、その結果を踏まえて、センターの設置者及び市町村が事業の質の向上のための必要な改善を図っていくことが重要である。全ての市町村及びセンターで取組状況を評価することにより、地域包括ケアシステムの深化に向けた取組を加速させるものである。

平成30年度から、国が作成した全国統一の評価指標による地域包括支援センターの事業評価が開始された。

### 【事業評価の用語説明】

#### 組織運営体制等

運営方針の策定、事業計画の作成、3職種の配置状況、個人情報管理、利用者満足度の向上。

#### 総合相談支援

地域の高齢者に対しどのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスや関係機関・制度の利用につなげる支援。

#### 権利擁護

権利侵害をうけている、また受ける可能性が高い高齢者に対し権利侵害の予防や対応を専門的に行う。虐待対応・成年後見制度の紹介など。

#### 包括的・継続的ケアマネジメント支援

個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践できるようにするために地域の基盤を整える。

#### 地域ケア会議

高齢者等の地域の人々や介護支援専門員等の専門職の声を地域包括ケア推進に活かし、その地域にあった地域包括ケアを構築するための会議。

#### 介護予防ケアマネジメント

総合事業のサービスを利用する高齢者の介護予防と生活支援を目的に、適切なかかわりが提供されるよう専門的視点から支援を行うもの。

#### 介護予防支援

介護保険における予防給付の対象者となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用ができるよう支援するもの。

#### 社会保障充実分

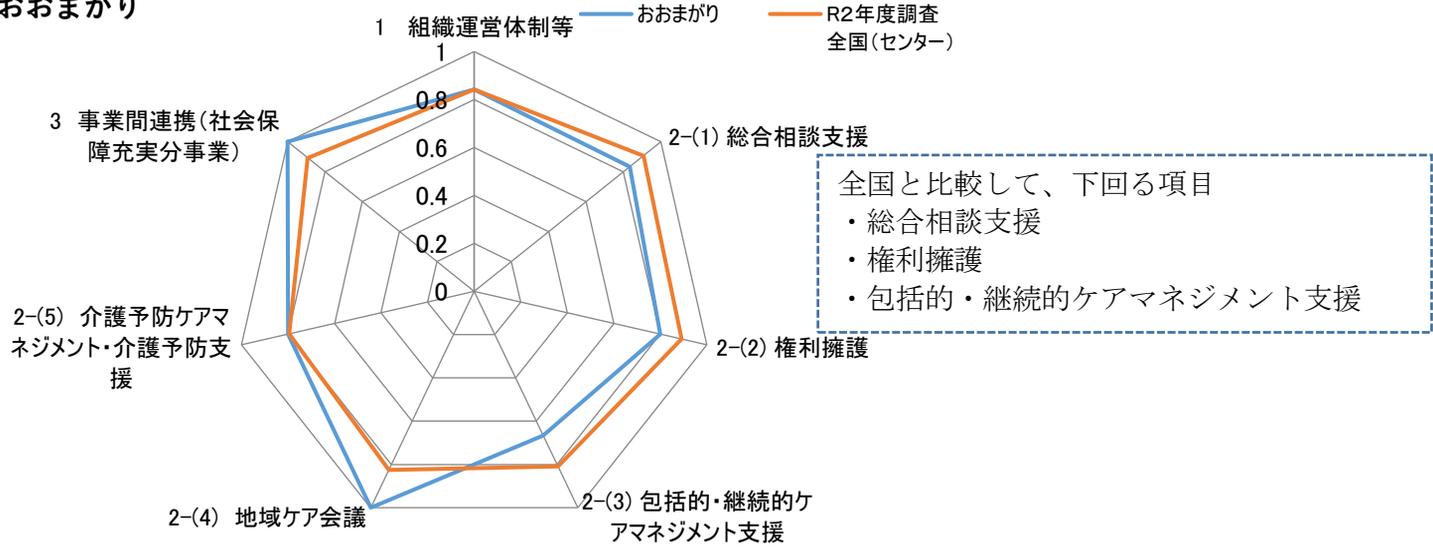
在宅医療介護連携推進事業・生活支援体制整備事業・認知症総合支援事業との連携。

### 事業評価の結果、改善を図った業務

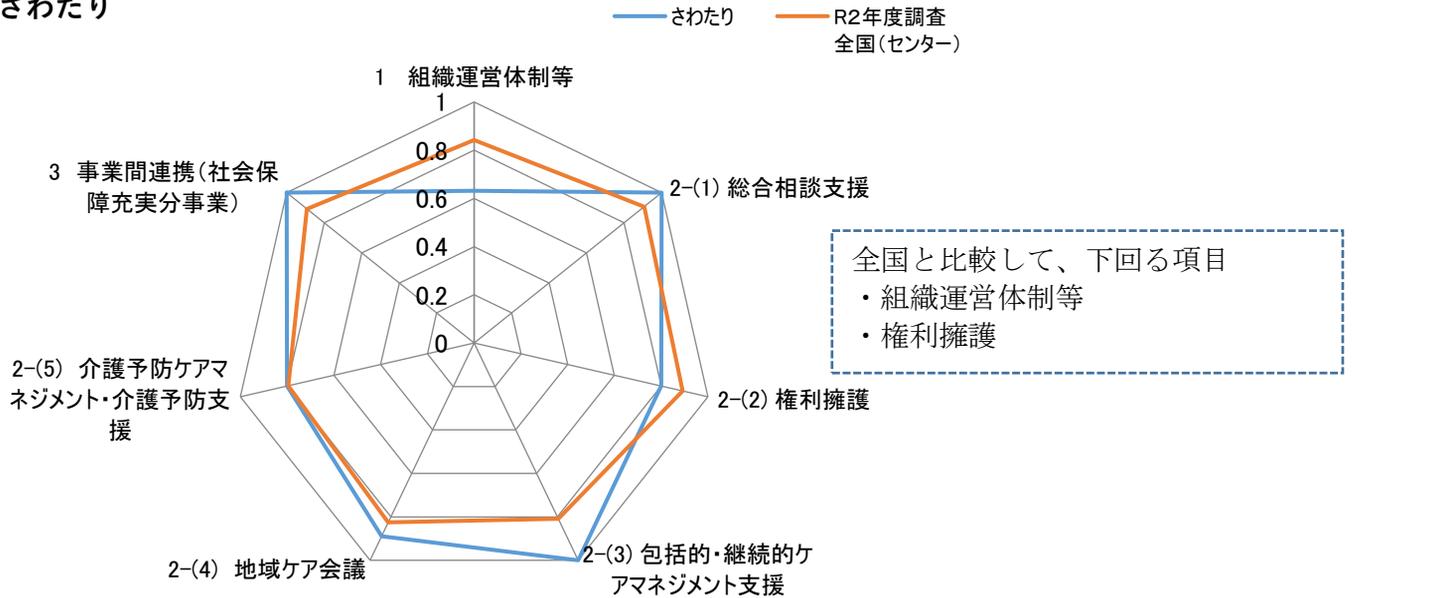
R元年度：個人情報管理マニュアル作成 R2年度：市と包括で協議をして事業計画を作成すること R3年度：市長申し立ての判断基準を共有予定

### 地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化（令和2年度調査結果）

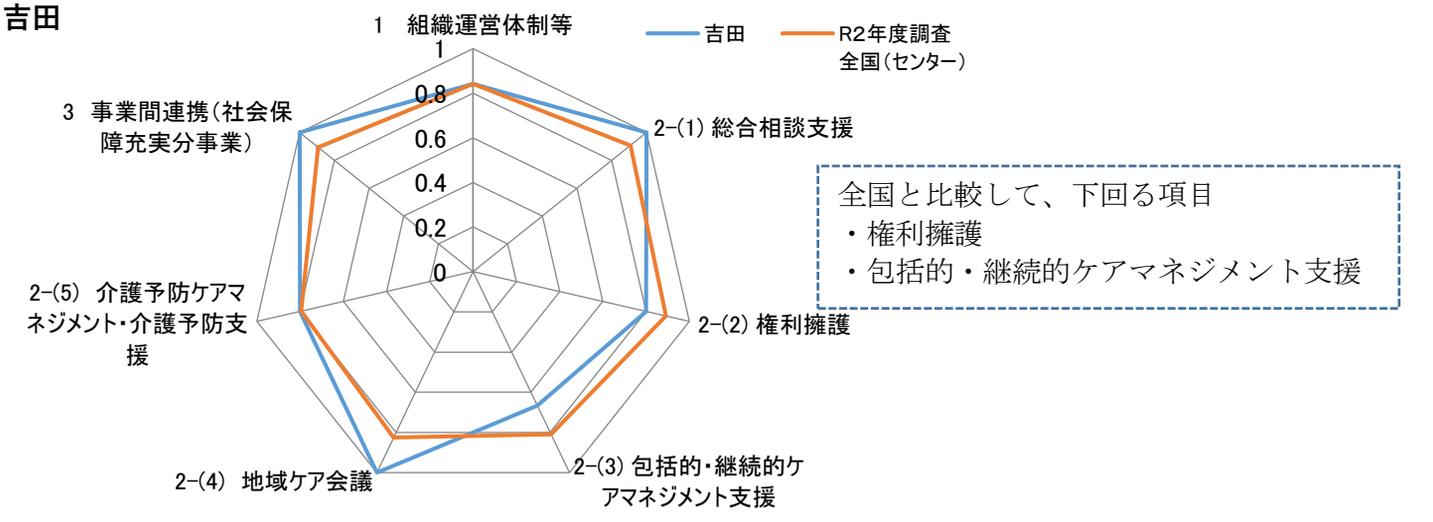
#### おおまがり



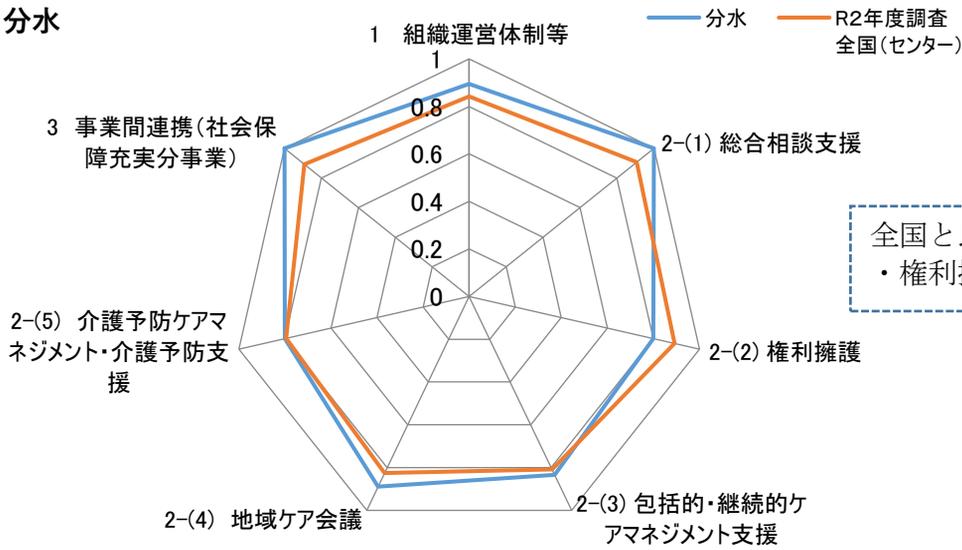
#### さわたり



#### 吉田

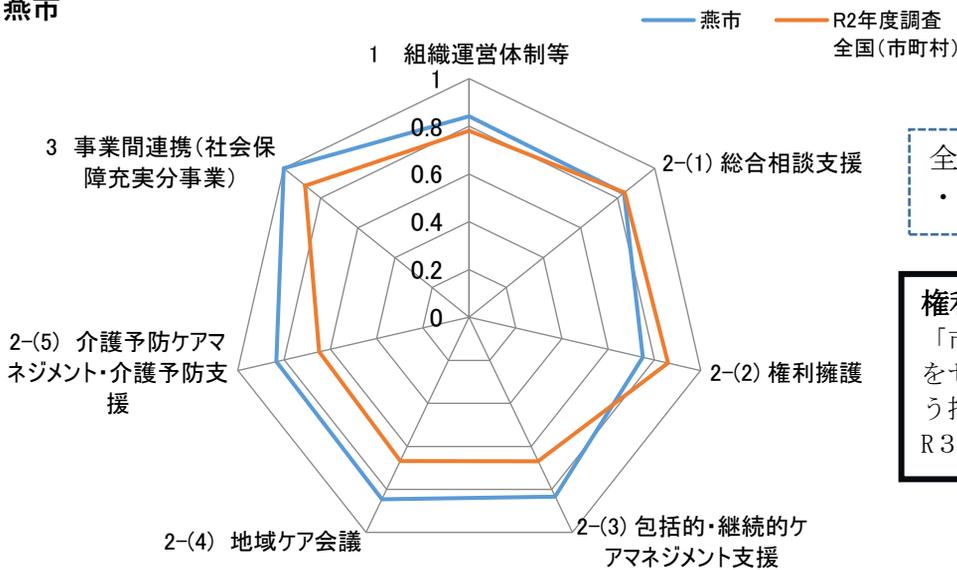


## 分水



全国と比較して、下回る項目  
・権利擁護

## 燕市

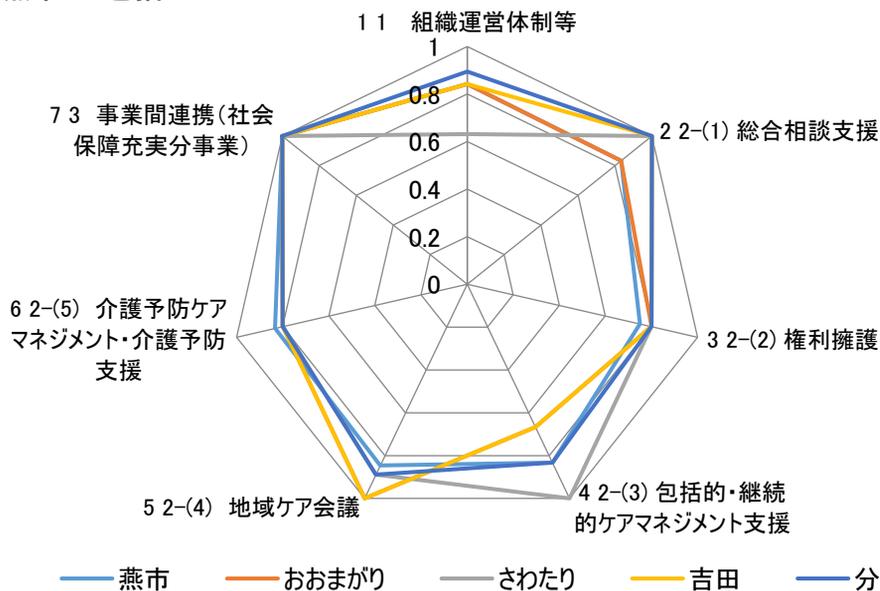


全国と比較して、下回る項目  
・権利擁護

### 権利擁護の指標の改善

「市町村長申し立てに関する判断基準をセンターと共有しているか。」という指標で点数が取れていない。R3年度はこの項目を改善する。

## 燕市と4包括



### 燕市と4包括 評価指標の点数

【点数が高い】

- ・さわたり：包括的・継続的ケアマネジメント支援
- ・吉田：地域ケア会議

【点数が低い】

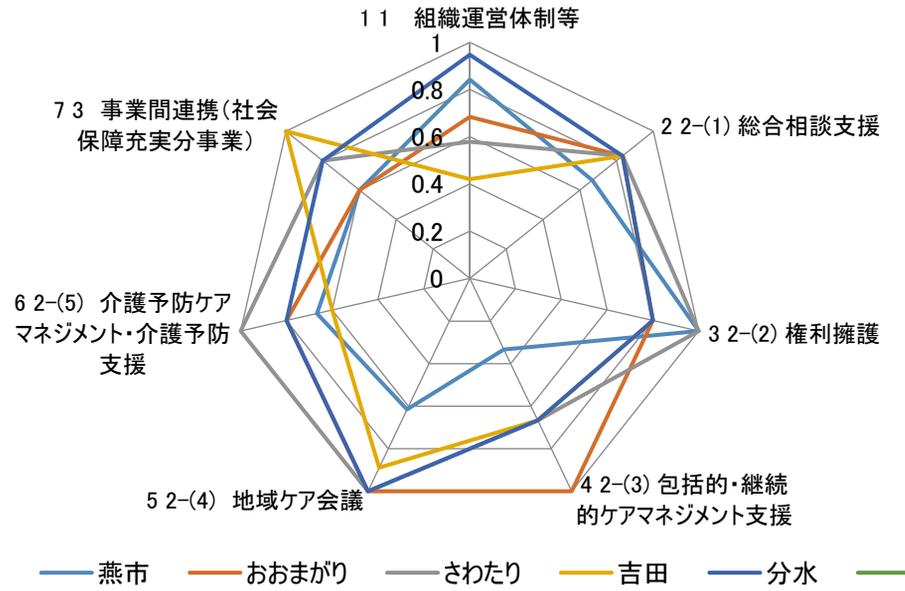
- ・さわたり：組織運営体制
- ・おおまがり：総合相談支援
- ・吉田：包括的・継続的ケアマネジメント支援

### 4 包括間の調整

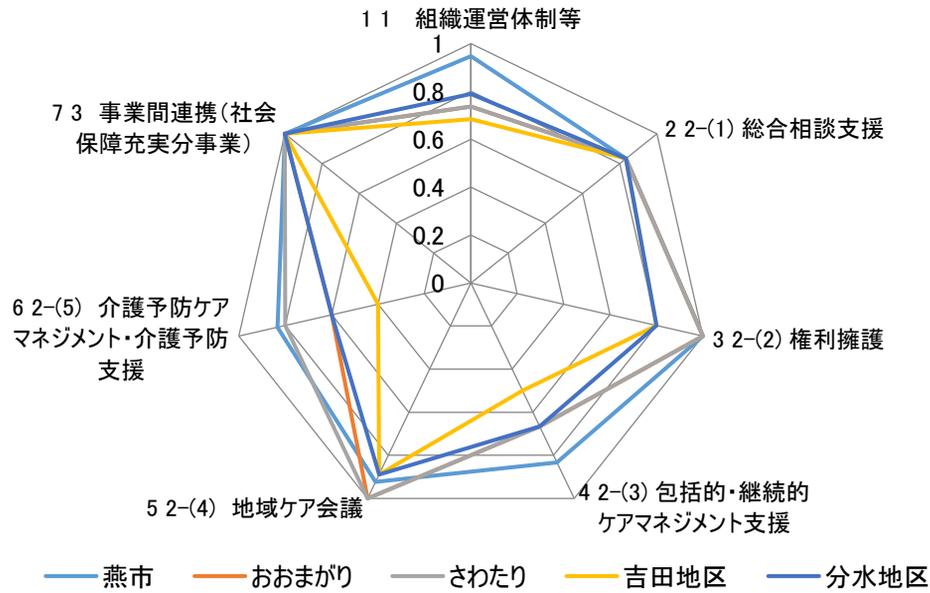
点数が取れている包括と取れていない包括の要因を分析し、すべての包括で点数が取れるよう調整を図る。

(参考)

### 燕市と4包括 (H30)



### 燕市と4包括 (R1)



## (5) その他

## ① 施設整備関係

- ・ 第 8 期介護保険事業計画に記載のある施設・居住系サービス基盤の確保策 (P129)  
短期入所生活介護 (ショートステイ) の転換により  
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) を 4 床整備  
令和 3 年 4 月 1 日 分水の里 50 床 → 54 床
  
- ・ 事業休止期間の延長
  - 生活トレーニングデイサービス なごみの歩  
地域密着型通所介護  
通所型サービス (独自)  
休止予定期間 令和 3 年 7 月 1 日～令和 3 年 12 月 31 日
  
  - 小規模多機能ホームこころの郷  
小規模多機能型居宅介護  
休止予定期間 令和 3 年 7 月 1 日～令和 3 年 12 月 31 日
  
- ・ 定員変更
  - グループホームみなみよしだ  
令和 3 年 4 月 1 日  
(定員 9 名 → 12 名)

# 介護の現場で働く人への メッセージ大募集

一般的な介護の現場といえば、  
【3K】きつい・汚い・給料が安い  
のイメージがあります。



そこで燕市では

介護【新3K】として、

希望・感動・感謝 が

あふれる現場であることを伝えます

日頃お世話になっている介護スタッフへ、  
感謝の気持ちや、利用してうれしかった事、  
これからの福祉への希望などを募集します！

寄せられたメッセージは  
介護職員等表彰式で掲示します！

新型コロナウイルス  
感染拡大の中  
頑張っている方々に感謝！



つばP隊長  
新3KのPR隊長として  
職員を応援します！

【応募締切り】  
【応募用紙】  
【応募方法】

令和3年10月29日（金）

長寿福祉課および燕市・弥彦村の介護施設等で配布しています。

- ①長寿福祉課窓口にてメッセージを記入する
- ②燕市公式ツイッター、公式LINEからメッセージを送る
- ③郵送・ファックス・電子メールでメッセージを送る
- ④かんたん申請QRコードから入力する

窓 口：燕市役所1階の長寿福祉課 27～30番窓口

郵 送：〒959-0295 新潟県燕市吉田西太田1934番地

長寿福祉課 地域支援相談チーム

F A X：0256-77-8138

Eメール：choju@city.tsubame.lg.jp

【問い合わせ先】

燕市健康福祉部長寿福祉課 地域支援相談チーム

TEL：0256-77-8157（係直通）



かんたん申請QRコード

# 燕市次世代を担うキャリアテン

## 希望・感動・感謝 メッセージ



---

---

---

---

---

---

---

---

メッセージを贈る相手

メッセージの贈り主

お名前（職員宛ての場合）

お名前（匿名でも可能）

施設・事業所名

ご住所

施設・事業所の住所

電話番号

施設の・事業所の電話番号

掲載を希望する

応募されたメッセージはホームページや冊子に掲載する場合があります。贈った方のお名前・ご住所は掲載いたしません。

応募用紙